

Technology to Inspire Innovation

**2019年度第1四半期
(2019年4月~6月)
決算補足資料**

2019年7月24日

6807 日本航空電子工業株式会社

億円	2018年度1Q	2018年度4Q	2019年度1Q	前年同期比		前四半期比	
	(18/4~6)	(19/1~3)	(19/4~6)	1QFY2019/1QFY2018		1QFY2019/4QFY2018	
売上高	562	438	452	-110	80%	14	103%
営業利益	42	18	26	-17	60%	7	139%
対売上比	7.5%	4.2%	5.6%				
経常利益	55	18	27	-29	48%	9	149%
対売上比	9.9%	4.1%	5.9%				
純利益	41	17	20	-21	49%	3	119%
対売上比	7.2%	3.8%	4.4%				

為替レート (円/US\$)	109.1	110.2	109.9	0.8	-0.3
-------------------	-------	-------	-------	-----	------

億円	2018年度1Q (18/4~6)		2018年度4Q (19/1~3)		2019年度1Q (19/4~6)		前年同期比 1QFY2019/1QFY2018		前四半期比 1QFY2019/4QFY2018	
		(構成比)		(構成比)		(構成比)				
携帯機器	264	47%	163	37%	192	43%	-72	73%	30	118%
自動車	186	33%	172	39%	166	37%	-21	89%	-6	97%
産機・インフラ	86	15%	72	16%	71	16%	-15	82%	-1	99%
その他	25	4%	32	7%	23	5%	-2	92%	-9	73%
計	562	100%	438	100%	452	100%	-110	80%	14	103%

国内	164	29%	150	34%	143	32%	-21	87%	-7	95%
海外	398	71%	288	66%	309	68%	-89	78%	21	107%

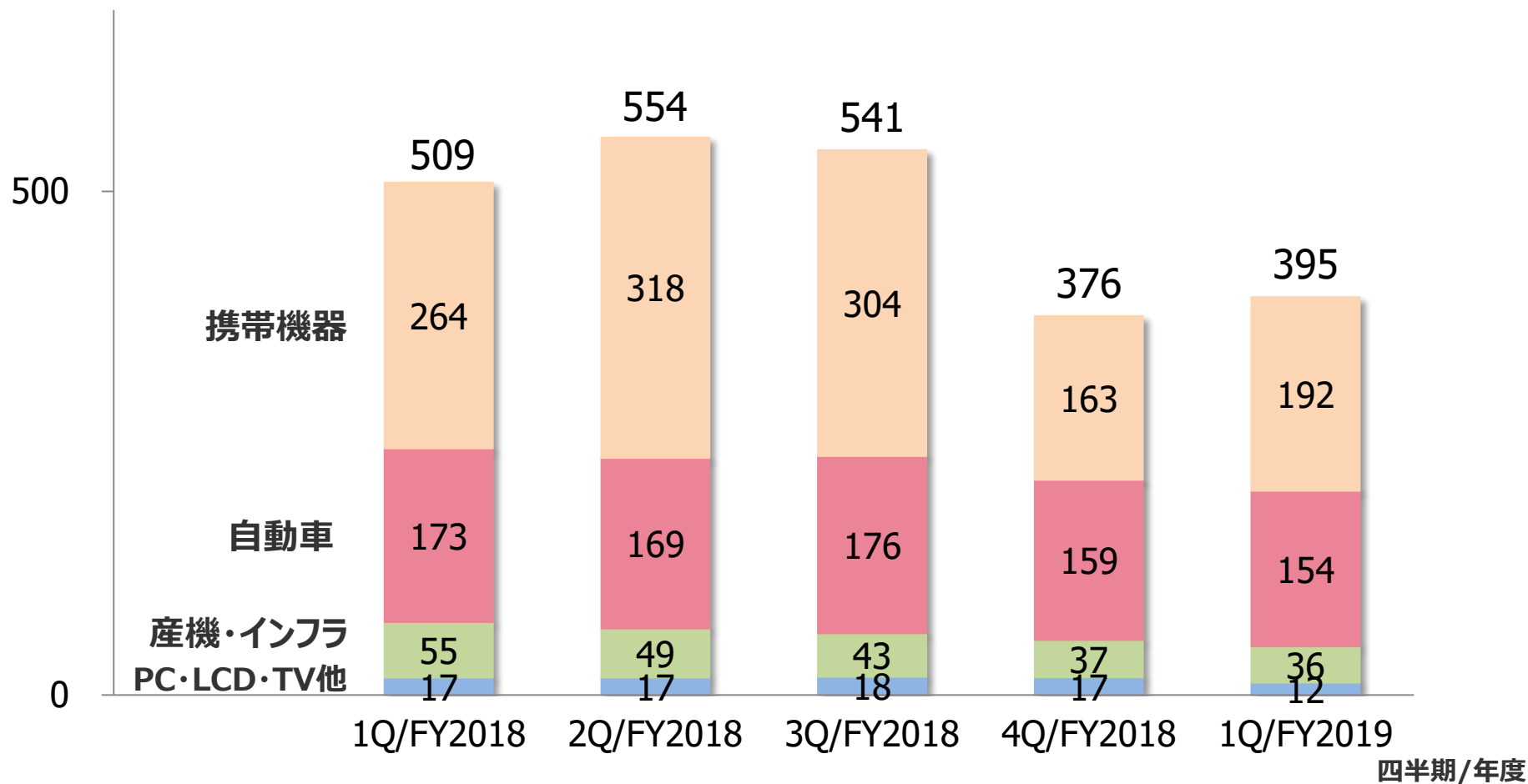
億円	2018年度1Q (18/4~6)		2018年度4Q (19/1~3)		2019年度1Q (19/4~6)		前年同期比 1QFY2019/1QFY2018		前四半期比 1QFY2019/4QFY2018	
		(構成比)		(構成比)		(構成比)				
コネクタ	509	91%	376	86%	395	87%	-114	78%	19	105%
UIS	22	4%	19	4%	17	4%	-5	79%	-1	94%
航機	29	5%	41	9%	38	8%	9	131%	-3	92%
その他	2	0%	2	0%	2	0%	-1	75%	0	94%
計	562	100%	438	100%	452	100%	-110	80%	14	103%

事業部門別営業利益

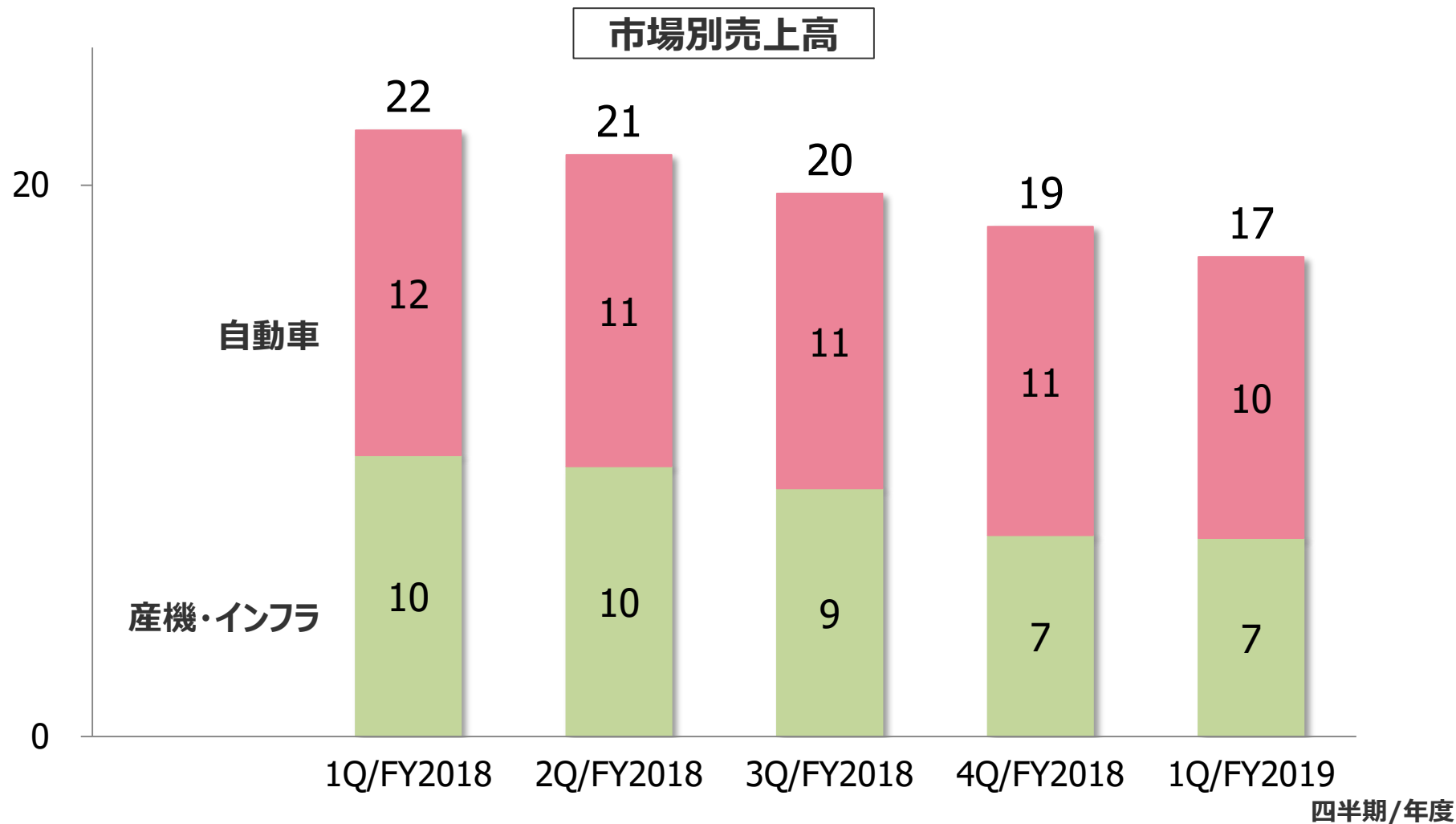
億円	2018年度1Q (18/4~6)	2018年度4Q (19/1~3)	2019年度1Q (19/4~6)	前年同期比 1QFY2019/1QFY2018	前四半期比 1QFY2019/4QFY2018
コネクタ 売上高比	47 9.3%	23 6.0%	30 7.5%	-18	7
UIS 売上高比	2 10.4%	0 1.6%	-0 -2.1%	-3	-1
航機 売上高比	3 10.1%	5 13.1%	7 18.9%	4	2
配賦不能 他	-10	-10	-11	0	-1
全社 売上高比	42 7.5%	18 4.2%	26 5.6%	-17	7

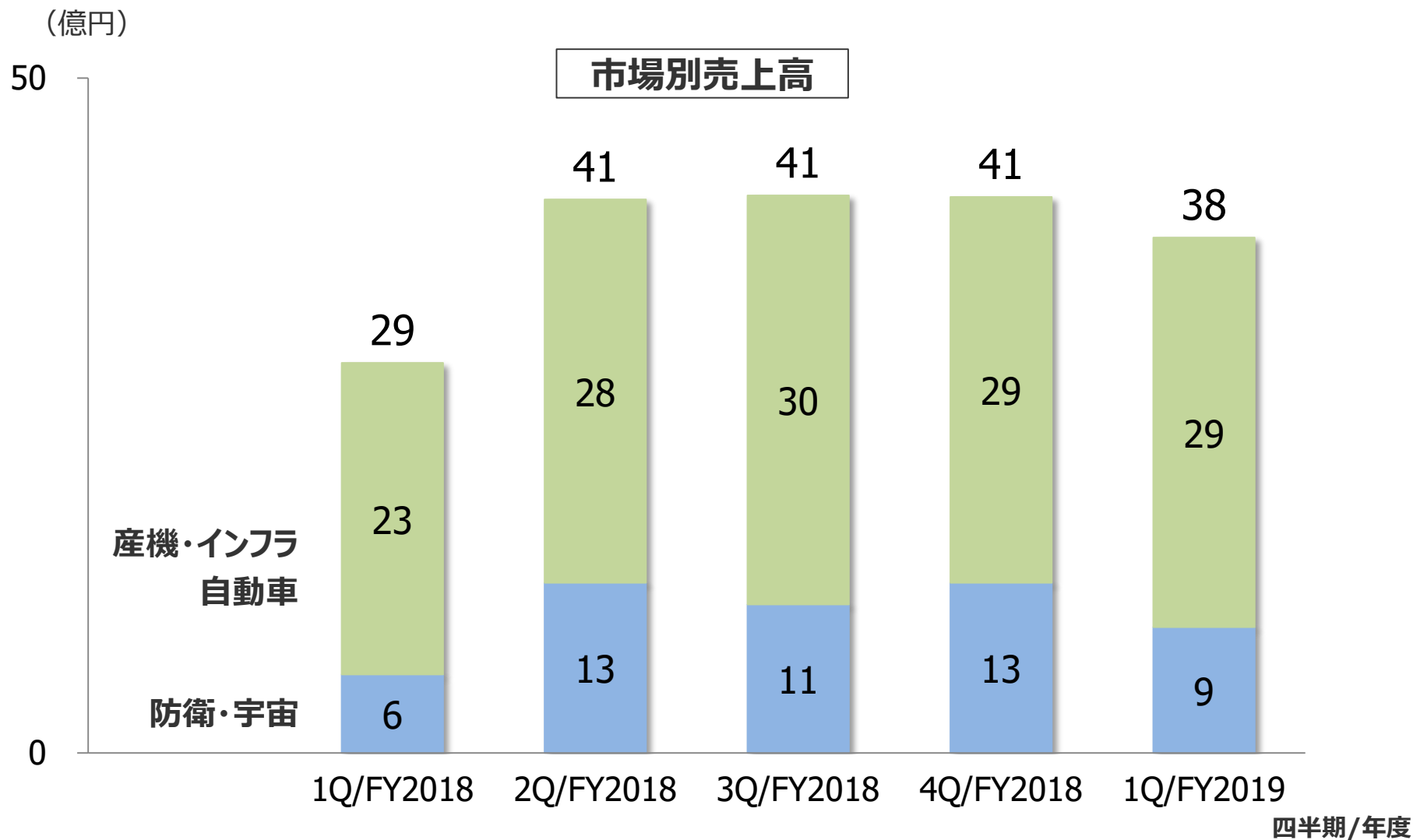
(億円)

市場別売上高

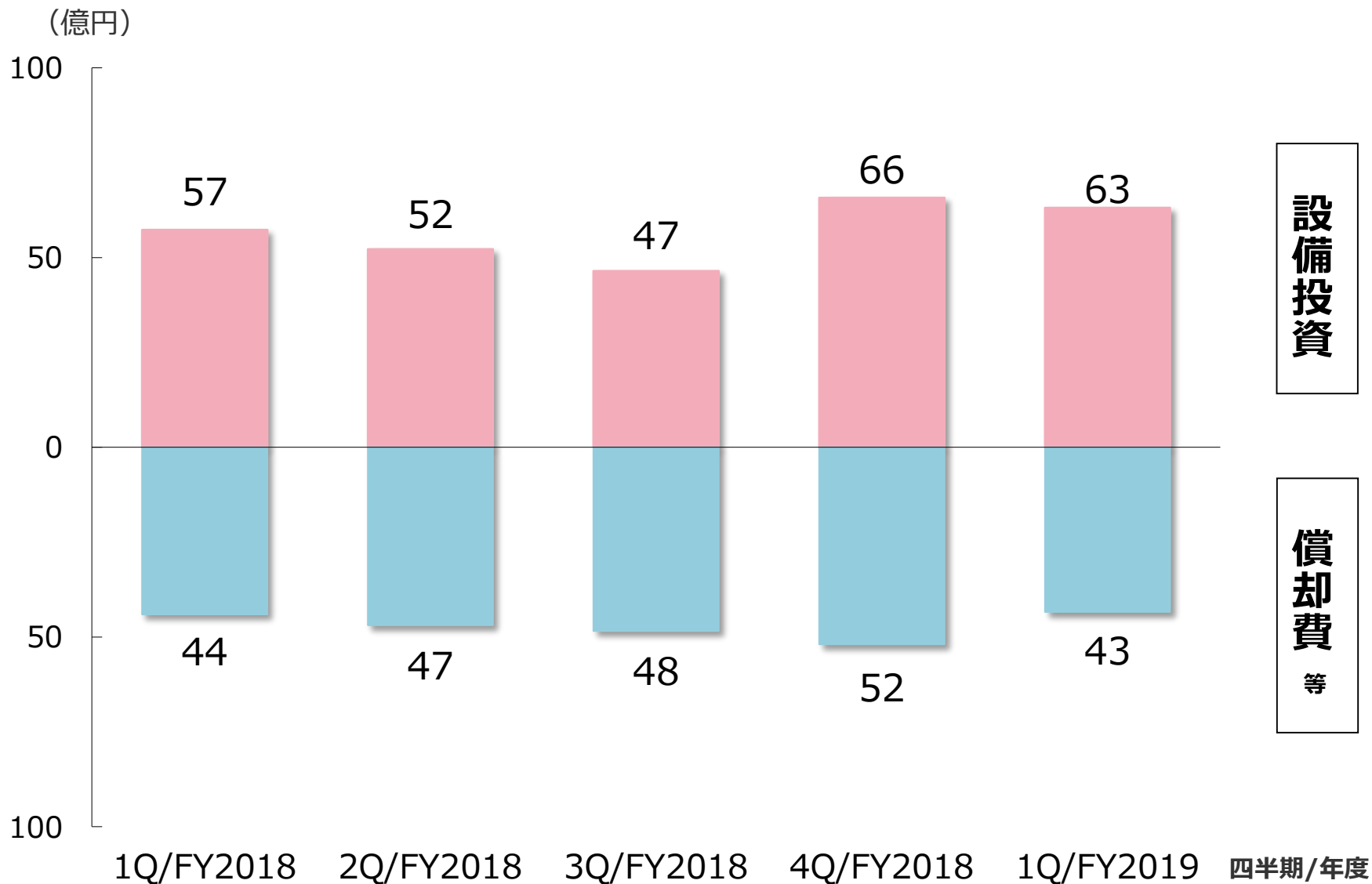


(億円)





設備投資・償却費



Technology to Inspire Innovation



JAE



新製品

車載用HDMIコネクタ、およびHDMI2.1認証取得コネクタを販売開始

当社は車載用HDMIコネクタとして車内配線用コネクタ「MX50シリーズ」、および車室内でのユーザー持込機器との接続を可能とする「MX53シリーズ」をバリエーションに追加いたしました。

また、近年TV市場でより高精細で臨場感のある映像が求められる中、4K120Hz,8K60Hz, HDR(High Dynamic Range)等に対応したHDMI 2.1の新規格が策定され、当社は本規格認証をいち早く取得した映像機器向けHDMIコネクタ「DC04シリーズ」の販売を開始いたしました。



MX50/53シリーズ

お知らせ

台湾航空電子 新工場を取得

当社は、コネクタ事業の生産・販売拠点である台湾航空電子股份有限公司において彰化縣鹿港鎮に新たに工場を取得し、2019年度下期に本格操業を開始いたします。

めっき工程、切削工程を含む内製能力を強化し、台中市の既存工場とあわせて、重点市場である産機・インフラ向けコネクタ等の事業拡大を図ります。



お知らせ

本社機能を移転、展示スペース「Connecting+」をオープン

当社は、2019年5月に本社機能を移転し、それを機に、展示・協創スペースとして「Connecting+（コネクティング・プラス）」を開設いたしました。

展示スペースでは当社の概要、歴史や事業のご紹介の他、お客様とともに社会に提供していく価値と当社のコア技術を、当社製品の採用実機や動画、解説パネルなどでご覧いただけます。あわせて、お客様と当社技術・生産部門とのコラボレーションを実践する「協創ルーム」を設け、お客様との協創によるイノベーションの創出を目指して参ります。

※本施設は一般公開をしているものではありません。



<注意事項>

本資料に記載されている当社および連結子会社（以下JAEと総称します）の計画，戦略および業績見通し・目標は2019年7月24日現在の予測・目標であって，リスクや不確定な要素を含んでおります。

本資料に記載されている目標は予想ではなく，将来の業績に関する経営陣の現在の予想を反映したものではありません。

むしろ，経営陣が事業戦略の実行を通じて達成しようとする目標であります。

実際の業績は，様々な要因により，見通し・目標等と大きく異なる結果となりうることを予めご承知願います。実際の業績等に影響を与える重要な要因としてはJAEの事業領域を取り巻く日本・欧米・アジア等の政治・経済情勢，市場におけるJAE製品（リフト製品を含む）に対する需要変動，競争激化による価格下落圧力，および競合各社に打ち負け供給し続ける能力，海外市場における事業拡大能力，事業活動に関する法規の変更やその不透明さ，潜在的な法的責任，為替レートなどがありますが，これら以外にも様々な要因が有り得ます。世界経済の悪化，世界の金融情勢の悪化，国内外の株式市場の低迷などにより，実際の業績等が経営目標その他の見通しと異なる結果となる可能性もあります。将来予測に関する記述は，その日現在のものであることをご承知おきください。

新たなリスクや不確定要因は随時発生することが明らかですが，その発生や影響を予測することは不可能であります。また，リスクや不確定要因がある為，将来予測に関して記述されている内容が実際には起こらない場合もあります。これらの記述に全面的に依拠することの無きようお願いいたします。

※ 本資料では、原則として金額は億円単位に四捨五入しておりますので、個別数値と合計値・増減額が一致しない場合があります